

時代の津波 ～ 協調・協力こそが力なり ～

2023 年 12 月 27 日 成田国際空港からニューアーク国際空港(アメリカ合衆国ニュージャージー州ニューアーク市)に向かった。 ニューアーク国際空港に、Bethlehem(ベツレヘム ペンシルベニア州)に在住の Wife の姉のご主人と Lakewood(レイクウッド カリフォルニア州)に在住の娘のご主人が、車で出迎えて頂いて、Bethlehem に向かった。 グランドラピッズ (Grand Rapids ミシガン州) に在住の娘家族も来訪していた。 大変有意義な貴重な夕食の時となった。

翌日から、Town Hall Park(画像)と Lehigh Valley Zoo(画像)を散策した。 wife の両親(父 2008 年 85 歳、母 2012 年 82 歳で逝去)が住んでいたエマオ (Emmaus, ペンシルベニア州)も訪問した。 隣家にお住まいの Jone Gregory 夫妻(ご主人 90 歳、奥様 88 歳)にお逢いした (画像)。 筆者は、Fox Chase Cancer Center (Philadelphia, Pennsylvania) 留学時代(1989-1991)に、Emmaus には よく行ったものである。

今回、『エマオへの道：エルサレムから 11 キロメートル余り離れたエマオという村に行く途中であった。——、私たちの心はうちに燃えていたではないか。』(ルカによる福音書 24 章 13～35 節)が、鮮明に思い出された。 【Bethlehem は、パレスチナ地方の町。 イスラエル統一王国のダビデ王、イエス＝キリストの誕生の地: Bethlehem is a city in the Israeli-occupied West Bank, Palestine, located about 10 kilometres (6.2 mi) south of Jerusalem。】と謳われている。 アメリカのベツレヘム(Bethlehem) は、1741 年に創設された都市である。

2024 年の元旦(1 月 1 日)午後 成田国際空港に帰国した。 帰宅してからテレビニュースで、石川県『能登半島地震』を知った。1933 年 3 月 3 日には 三陸で地震の大災害があったと記されている。 その時、新渡戸稲造(1862-1933)は 被災地 宮古市等沿岸部を 視察したとのことである。 その惨状を 目の当たりにした 新渡戸稲造は『Union is Power』(協調・協力こそが力なり)と 当時の青年に語ったと言われている。まさに 今にも生きる言葉である。『時代の波は 寄せては返す』を痛感する元旦となった。

